



日刊 動労千葉

動労千葉結成10周年！

國鐵千葉動力車勞働組合

〒280 千葉市稲町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936番

B9.11.14

No 3111

士職の差別・選別登用を許さない 11・20ストライキへ

この間JR当局は、五年～五七年採用の予科生のうち、勤労千葉や国労脱退者、JR総連組合員のみを極めて意図的に車掌区に集めてきた。現在車掌区にいる予科生は十名であり、そのほとんどが五七年採用者である。今回の採用年次を全く無視した土職登用策は、このJR総連組合員・脱退者のみを選別発令しようとしているので

「JR総連組合職員懇親会」
のみを車掌団に
集めたJR東日本

**JR総連組合員・脱退
者のみを車掌区に**

JR千葉支社当局はJR総連・革マルと結託して、五五年～五七年採用の予科生について、車掌区から士職への差別・選別登用を画策している。これは、現場からの「情報」に基づいて、事の

JR総連・革マルヒ結託
し、選別登用を画策!

「任用の基準」をふりかがへせば・差別・選別も自由自在!?

員」であることを理由として、今だ數十名もの運転士（動労千葉・国労組合員）が強制配転され続け、来年四月以降は、賃金までダウンされようとしているのである。「運

転職の需給が足りない」というのであれば、当然にも強制配転者の原職復帰をこそ最優先すべきではないか。

この点についても、「旧人活センター」配属者など長期に渡る強制配転

全ての強制配転者の
原駆復帰こそ
最優先の課題！

時代のことは関係ない」と言いなし、「任用の基準」をふりかさせば、どのような差別でも選別でも自由自在だと言うのだが！JR当局はこの間、同じく「任用の基準」をふりかざして、勤労千葉組合員や国労組合員は（予科生も含め）売店や駅・貨車解体などへ強制配転し続けてきた。

そして今度は、またも「任用の基準」によつて、

そもそも「車掌経験者を優先する」と言うのであれば、予科生全員に対して、その旨を説明し、車掌区へ配属しておくべきではないか。「勤務成績」（実際には組合所属のだが）どころか、機会均等すら奪つたうえで今回の一回の選別登用を強行しようとしているのである。

理・土岐）とまで言い放つのである！

われわれは、組合敵視の心情のみをあらわにした、このような不誠実極まりないJR当局の対応を断じて許すことはできぬ！土職登用は年次順に行え！全ての強制配転者を原職に復帰せろ！組合差別をやめろ！ストライキで闘うぞ！

者の原職復帰を求めた組合からの申し入れに対し

11.20 総決起集会

全組合員が涙を流し、涙を流し、そして勝利した10年。